G-NET しが
滋賀県立男女共同参画センター
2024年7月号　No.173

図書・資料室だより

いろいろ家族のかたち

【「ふつう」の家族とは】

―従来は国から「あなた達はちゃんとした家族です」と認められた人だけが家族として生きることができましたが、これからは、自分達が「家族」だと思えば、どのような形態であっても家族になっていくのではないでしょうか。―

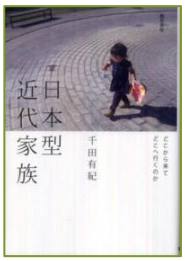
『家族終了』
酒井順子 // 著
集英社
2019 年

【家族を研究する】

誰かと恋に落ち、結婚し、子どもを産み、家族をつくっていく･･･そのことは「当たり前」で「自然」なことなのか？

家族はどのようにして生まれ、どこへ向かうのか。日本の霊長類学が壮大なテーマに迫った１冊

『家族進化論』
山極寿一 // 著
東京大学出版会
2012 年



『日本型近代家族』
千田有紀 // 著
勁草書房
2011 年

【わたしの家族】

『ふたりのママから、きみたちへ』
東小雪／増原裕子 // 著
イースト・プレス
2013 年

『ステップファミリーのきほんをまなぶ』
SAJ／野沢慎司 // 編
緒倉珠巳／野沢慎司／菊地真理 // 著
金剛出版
2018 年

『ちいさな大きなたからもの 特別養子縁組からはじまる家族のカタチ』
瀬奈じゅん／千田真司 // 著
方丈社
2019 年

『ルポ定形外家族 わたしの家は「ふつう」じゃない』
大塚玲子 // 著
SBクリエイティブ
2020 年

【ものがたりの中の家族】

『そして、バトンは渡された』
瀬尾まいこ // 著
文藝春秋
2018 年

『平成大家族』
中島京子 // 著
集英社
2008 年

『花の子ども』
オイズル・アーヴァ・オウラヴスドッティル // 著
神崎朗子 // 訳
早川書房
2021 年

『うちの一階には鬼がいる！』
ダイアナ・ウィン・ジョーンズ // 著
原島文世 // 訳
東京創元社
2007 年

G-NET カフェ

子育て中のあなたのための「本の時間」

8月3日(土) & 20日(火)　託児利用はどちらか１日でお願いします

10:30～12:00　図書・資料室、交流室

主催：ＮＰＯ法人男女共同参画をすすめる会・Ｉ　ＹＯＵ　淡海
共催：滋賀県立男女共同参画センター

託児申込は　滋賀県立男女共同参画センター　図書・資料室まで

Tel ： 0748-37-3735
メール：g-net-info@ex.bw.dream.jp

または、右記のコードを読んで、「メール作成画面はこちら」をクリック。必要事項を記入してメールを送信してください。

参加は申込不要ですが
無料の託児は申込が必要

新しい雑誌の紹介
『季刊 Be！』

どうしたら、苦しい生き方から抜けられるのか？
どうしたら、もっと楽に生きられるのか？

G-NET シネマ

『アルバート氏の人生』

2011 年アイルランド　ロドリゴ・ガルシア監督

独身の女性が自立して生きることがまだ許されていなかった 19 世紀アイルランドのダブリン。人付き合いを避けて静かに暮らす内気な執事アルバートは、貧しく孤独な生活から逃れるため、性別を偽り男性として生きる道を選んだ女性だった。

８月 24 日(土)　13:30～

男女共同参画センター“G-NET しが”視聴覚室

無料託児あり：8/17㈯までにお申し込みください
お問い合わせ先 Tel ： 0748-37-3751

男女共同参画関連雑誌を紹介

『女性展望』
（隔月発行）
市川房枝記念会
女性と政治センター

女性が政治プロセスに関わるための政治教育・情報発信のための専門情報誌。

市川房枝記念会女性と政治センターは、創設者市川房枝の信念と実績を踏まえて、平和で平等な民主社会の実現のために、女性も男性も政治に等しく関わることができることを目指し活動しています。

当図書・資料室では、前身の『婦人展望』を 1986 年から購入、また婦選獲得同盟会報の『婦選』復刻版も所蔵しています。

図書・資料室　ご利用案内
- ●開室時間　9:00～17:00
- ●7 月の休室日
  1 日, 8 日, 16 日, 22 日, 29 日
- ●貸出(本・雑誌)15 冊　3 週間まで
  (DVD)　2 本　1 週間まで
- ●お問い合わせ先(電話)
  0748-37-3735(図書・資料室直通)
  0748-37-3751(センター代表)

滋賀県立男女共同参画センターの情報はこちらからご覧になれます